

## 第4回 千厩町民グラウンド・ゴルフ体験交流大会 参加者募集 6/28開催!

- ❖ 期 日 令和8年6月28日(日) 受付:8時30分  
開会式:8時45分、競技開始:9時~
- ❖ 会 場 駒場交流公園グラウンド・ゴルフ場
- ❖ 主 催 一関市グラウンド・ゴルフ協会千厩支部
- ❖ 参加資格 千厩町在住者 ❖ 参加料 無料(参加者全員に参加賞あり)
- ❖ 表 彰 1位~3位まで表彰します。ホールインワン賞あり
- ❖ 参加申込 6月10日(水)までに各市民センターにお申し込みください。  
【奥玉市民センター 電話:56-2950】



初心者歓迎! 用具のない方でも、主催者で準備します。  
❖ 問い合わせ先 大会事務局長 千葉 文男 【電話・FAX:53-2667】 ❖ 共 催 千厩地区スポーツ協会 奥玉振興協議会ほか

## 奥玉地区自治会協議会 総会・情報交換会 課題の共有と連携強化 4/24

奥玉地区の各自治会長で構成する奥玉地区自治会協議会(千葉浩会長)の総会が4月24日に奥玉市民センターで10名が参加して開かれ、(1)各自治会活動における連携強化、(2)振興協議会事業への支援・協力など5項目の8年度事業計画を決定しました。  
また、総会終了後は情報交換会が行われ、各自治会の取り組み状況や年次計画についてそれぞれ発表し合い、課題等の共有や意見交換会が行われました。中でも、①自治会集会所の改修・修繕や維持管理の課題、②自治会費や組織等の見直し検討、③研修旅行やコミュニティ行事の開催内容等について集中した意見交換が行われていました。



各自治会の年次計画等について意見交換

## 振興協議会監査会・市民センター運営事業会計監査委員会 4/20



会計書類・関係諸帳簿の監査

令和7年度奥玉振興協議会会計(公益事業会計)と奥玉市民センター会計(収益事業会計)の会計監査が4月20日に行われました。市民センター運営事業に係る指定管理業務については、四半期ごとに会計監査が行われており、今回は年度全体を通しての決算状況について詳細の監査が行われました。  
監査では、年間の事業実績や施設の利用状況に加え、総額2,700万円ほどの指定管理会計(収益事業)のほか、総額750万円ほどの振興協議会会計(公益事業)の収支決算、地域づくり交付金の執行状況等について事務局説明に基づき、関係書類や諸帳簿等の監査が行われました。

## 令和8年5月中旬~6月初旬の主な行事予定

日	曜日	時間	行事内容	場所等
15	金	14:00	地縁団体奥玉愛林公益会第15回通常総会	奥玉市民センター
20	水	18:30	令和8年度奥玉振興協議会総会	奥玉市民センター
22	金	10:00	せんまや里山塾「ガーデニング実践コース①」	奥玉市民センター
27	水	9:00	奥玉地区老人スポーツ大会(ポッチャ競技)	千厩維新館
31	日	8:30	第6回奥玉地区ウォークラリー大会	奥玉市民センター~地区内コース
3	水	9:30	あらたま水曜塾~おとな版~①「こけだま教室」	奥玉市民センター
6	土	9:30	学びの土曜塾②「フットサル教室①基本編」	千厩維新館
9	火	9:30	せんまや里山塾「食べて健康コース①」	奥玉市民センター



市天然記念物「種蒔桜」

写真探訪



ライトアップされた「夫婦山桜」と竹林(ニッコー・ファインメック(柵)敷地)



# “笑顔と自然”あふれる奥玉 ~守り・創り・育てる~ 奥玉振興協議会だより Okutama News

第109号  
令和8年5月8日  
発行:奥玉振興協議会  
事務局\*奥玉市民センター内  
電話:0191-56-2950  
FAX:0191-56-2906

## 飛ヶ森キャンプ場びらき シーズン中の安全を祈願 4/19にオープン・11月末まで利用可能 山火事防止の啓発活動も

霊峰室根山の中腹に広がる自然豊かな飛ヶ森キャンプ場は、4月19日に今シーズンのキャンプ場びらき行事を行いオープンしました。  
オープニング行事には、実行委員や来賓、地元地区民など約120人が参加し、初めに櫻森神社の奥玉宮司による神事で関係者全員がシーズン中の安全を祈願。来賓祝辞の後、室根山を背景に花火の合図でテープカットしオープンを祝いました。  
主催者の足利幸治実行委員長は、「冬期間の枝打ちや支障木の伐採で桜も奇麗に咲いている。前日はプレイベントとして子どもたちが大勢参加して環境美化活動をした。令和6年の山火事を教訓に関係団体で要望した防火水槽も今年度工事が予定されている。今年も多くの方にご利用頂きたい。」と挨拶しました。



櫻森神社宮司による安全祈願



挨拶する足利幸治  
実行委員長

左はテープカット



一関サークルバンドの皆さんによる吹奏楽演奏

アトラクションでは、一関サークルバンドの吹奏楽演奏、入山沢餅つき隊による餅つき・振る舞い餅、根山打ちばやし保存会の皆さんによる太鼓演奏が行われました。  
この内、IESBと藤沢中・東山中・室根中学校吹奏楽部の合同編成による一関サークルバンドは、本年4月から奥玉市民センターを練習拠点に活動を開始しており、この日のために特訓した「レ・ミゼラブル」「情熱大陸」「残酷な天使のテーゼ」など9曲を披露しました。



根山打ちばやし保存会の太鼓演奏



入山沢餅つき隊の餅つき・振る舞い餅



オリジナルのキャンプ場のぼり旗

また、山火事防止の啓発活動として女性消防協力隊の皆さんによるのぼり旗設置・チラシ配付や、実行委員会によるオリジナル缶バッチのプレゼントも行われました。

飛ヶ森キャンプ場は、11月末まで利用可能です。  
お問合せ・利用申し込みは奥玉市民センター(電話:0191-56-2950)まで

オリジナル缶バッチ



## 千厩小学校入学式 拍手に迎えられ46名・ハピきら1名が入学 R8.4/8

千厩小学校と一関清明支援学校千厩分教室小学部では、4月8日に入学式が行われ、大勢の拍手に迎えられ千厩小46名と清明支援学校「ハピきら学級」1名が新一年生として入学しました。

4月に着任した佐々木裕美子校長は、千厩小学校で友だちと楽しく過ごす「魔法のこぼし」として「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」の三つを新入生に伝授。子どもたちは式辞にも元気に「はい」と返事をしていました。

\*\*\*\*\*

「にゅうがくおめでとう」の張り紙やイラスト、きれいな花の鉢植えも飾られた式場に、真新しい服装に名札を付けた緊張気味の新一年生は、来賓や保護者に見守られながら、無事に式は終了。

「となりのトトロ」のメロディーに乗って元気に退場しました。



名前を呼ばれ 大きな声で返事



拍手に迎えられ元気に入場

## 希望を胸に 千厩中学校入学式 千厩中56名・清明支援みなトモ5名 4/7

千厩中学校及び一関清明支援学校千厩分教室中学部の入学式が4月7日に行われ、千厩中56名、清明支援中学部5名の計61名が新たな希望を胸に中学校生活をスタートしました。

千厩中の坂本真校長は、式辞の中で「清らかな心と柔軟な発想を持って、失敗を恐れず勉学に励んでほしい。校歌にあるように、輝く未来の礎を築き合い、かけがえのない友情を育みながら、千厩で、岩手で、そして世界で輝く人にな



式辞を述べる坂本真校長

ってください」と新入生を励ました。

また、清明支援学校の外館悌校長は、「平成21年4月に開設の千厩分教室は、今年度18回目の入学生を迎えました。『みなトモ学級』の先輩や千厩中学校のみんなと仲良く学んでいきましょう」と5名の新入生に暖かな眼差しを送っていました。



呼名に応える入学生

## 農事組合法人おくとま農産 第19回通常総会 今年で設立20年目 4/19

農事組合法人おくとま農産（小野寺勝義代表理事組合長）の第19回通常総会が4月19日に維新館で組合員約30名が出席し開かれました。

開会の挨拶で小野寺組合長は、「昨年天候不順や猛暑により収量に影響が出ましたが、とうもろこしは圃場の変更で収量も確保でき、飼料米の収量減少は最小限にとどめ、大豆は過去最高の収穫量となり、昨年並みの収益を確保できた。」と語り、農産設立20年目となる今年取り組みに対しても、更なる理解と協力を求めています。

\*\*\*\*\*

今年の水稲作付計画では、主食用米（ひとめぼれ、銀河のしずく等）の作付面積が約68ヘクタール増加し、逆に飼料用米（たわわっこ等）の作付けがその分減少。WCS（ホールクローブサイレージ）の播種や追肥にドローンを活用し、スマート農業技術導入による省力化・効率化を図る方針も示されました。

令和8年度事業計画など提出議案5件は、いずれも出席者の満場一致で可決、役員選任案件については、以下の通り選出されました。



質疑を行う総会出席者



質疑に回答する小野寺組合長

- ◆ 理事7名：小野寺 勝義(天ヶ森)、畠山 和志(宝築)、小山 文義(天ヶ森)、佐藤 秀一(町下)、金野 信子(寺崎前)、金野 弘之(花貫)、吉田 尉二(三沢)
- ◆ 監事2名：藤野 和代(中日向)、小野寺 孝夫(三沢)

## ニッコー・ファインメック(株)CSR 活動 ごみ拾いウォーキング R8.4/11



ごみ拾い活動（広域農道の周辺）

ニッコー・ファインメック(株)（小野寺真澄代表取締役）のごみ拾いウォーキングが4月11日に奥玉地域で行われました。この取り組みは、企業の社会貢献活動（CSR活動）の一環として例年取り組んでいるもので、この日は、従業員約60人が参加し、緑やオレンジのビブスを着用し、4班編成で国道284号周辺や広域農道沿い、同社周辺地域などで活動を実施。空き缶やペットボトルなど約70kgのごみを回収しました。

同社は、「環境先進企業」を宣言し、おくとま親水公園のアドプト清掃や地元老人クラブと合同でのガードレール清掃など、環境保全・地域融和活動にも取り組んでいます。

## 室根山山開き 蟻塚公園でセレモニー・室根神社で安全祈願 4/12

県内のトップを切り、室根山（標高895m）の山開きが4月12日に行われました。

当日は、前日からの強風も止み晴天に恵まれ、蟻塚公園では関係者約100人が出席し開会セレモニーが行われ、テープカットの後に集まった登山愛好者は、自由登山としてそれぞれのペースで山頂を目指しました。

登山道中腹にある室根神社では安全祈願祭が行われ、奥玉振興協議会からも会長等が参列。山頂を目指す登山者30人ほども参加してシーズン中の無事と安全を祈願しました。

山頂到着後は、参加者全員で万歳を三唱。「室根大祭まであと194日」の横断幕を掲げ記念写真を撮影し、思い思いに眺望や散策を楽しんでいました。



万歳三唱する登山参加者（室根山頂）



山開きテープカット（蟻塚公園）



山頂を目指す登山者



室根大祭のPR「大祭まであと194日」

## せんまや里山塾パッチワーク自主講座 移動研修会 キルト展見学 4/24

奥玉地区内のパッチワーク団体の受講生を対象とした北上市への移動研修が、4月24日に24名の参加で開かれました。

今回の研修会は、奥玉パッチワーク学習会の講師を務める高橋順子先生（西和賀町）の北上教室の展示会「白ゆりキルトサークル パッチワークキルト展」の見学を主に実施されたもので、会場のギャラリーボイスには、10名の出展者によるバッグやタペストリーなど約100点の作品が展示されていました。作品の中には、構想から完成まで20年という高橋先生の「かたくり」のタペストリーも展示されており、参加者から驚きや感動の声が上がっていました。また、奥玉では、平成30年に「パッチワークまつり」を開催した実績がありますが、「そろそろまたやりたいね」という声が出ていました。



研修参加者（前列中央が高橋順子先生）（北上市：ギャラリーボイス）

ふるさとセンター前庭の桜今年も4月中 提灯を点灯し ライトアップしました

